

実証調査の内容（案）について

1 趣旨

- 上下水道施設、温泉施設、小河川など「水」の種類に応じた小水力発電の導入が可能と見込まれる箇所のうち、実現可能性や普及効果の高いモデル的箇所に対して、水力発電設備・装置を実際に設置し、データの取得を行うとともに、電力の利活用方法、維持管理に関する課題の把握等を行う。

2 実証調査箇所

- 県下全域から、モデル的箇所を選定する。

- ・
- ・
- ・

3 発電規模

4 発電方法、発電した電力の利用方法

- プロポーザルにより提案を受けるものとする。（ただし、発電した電力は、系統連携協議が不要な方法により活用することを原則とする）